

マッピングファイル仕様v1.0.1のポイント (マッピングファイル仕様v1.0からの変更点)

個々のマッピングに対してコメントを記述可能とし、設計者の意図を利用者に伝える

- ▶ 項目ラベルに対するマッピング先(構造化項目名)の指定にオブジェクト指定を追加
 - ▶ マッピングの際に個々の項目と構造化項目名の対応づけについて注意事項や備考などを記録しておくことは有用
 - ▶ 現在の仕様ではマッピング先の指定は構造化項目名のみのため、マッピング先の指定方法にオブジェクトを追加し、構造化項目名とコメントを併記可能とする

